

第75回北陸地区国立大学体育大会

陸上競技 要項

1. 主催 北陸地区国立大学体育大会実行委員会 富山陸上競技協会
2. 主管 富山大学
3. 運営協力 富山陸上競技協会
4. 期 日 令和5年6月25日(日) 開門時間 7:30
代表者会議 8:00
審判会議 8:15
競技開始 9:30
5. 会 場 富山県総合運動公園陸上競技場(競技コード:181020)
〒939-8234 富山県富山市南中田 368 番地 TEL 076-429-8335
6. 競技種目 *申込数によって変更の可能性あり。
≪男子≫16種目
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH
4×100mR 4×400mR 走幅跳 走高跳 棒高跳 円盤投 砲丸投 やり投

≪女子≫14種目
100m 200m 400m 800m 1500m 100mH 400mH 4×100mR
走幅跳 走高跳 棒高跳 円盤投 砲丸投 やり投
7. 出場資格 北陸地区国立大学に所属する 2023 年度北信越学生陸上競技連盟登録者に限る
8. 出場制限 ①個人の参加種目数の制限は 3 種目までとする。但しリレーは除く。
②1 種目当たりの各参加校の出場人数制限は 2 名までとする。
但し、各参加校 1 名のオープン参加を認める。
③リレーは、1 種目につき各参加校 1 チームのみとし、6 名まで登録できる。
但し、各参加校 1 チームのオープン参加を認める。
9. 競技規則 令和5年度(財)日本陸上競技連盟規則、並びに本大会申し合わせ事項による。

10. 代表者会議 令和5年6月25日(日)8:00より富山県総合運動公園陸上競技場会議室にて行う。
この会議で棄権受付、注意事項の連絡等を行う。棄権については、この会議において棄権を申し出た場合のみ、これを承認する。
11. 審判員会議 令和5年6月25日(日)8:15より、富山県総合運動公園陸上競技場会議室にて行う。
12. 表彰
得点方法は各種目とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。対校の部は、男子、女子ともに総合の部を表彰する。なお、順位決定において、得点が同等の場合、各種目で上位入賞の多い学校を対校の部の上位とする。種目別表彰は行わず、3位までに入賞した選手には賞状を授与する。
13. 連絡事項
①アスリートビブスは北信越学生陸上競技連盟から配布されたものを使用すること。
但し、一部種目で通し番号のビブスを使用する場合がある。
②競技に使用する用器具は、すべて主管側が用意したものとする。
※但し、ポールについては、事前に検定を受け、使用許可を受けたものに限り、個人所有のものが使用可能である。
③ポールを輸送する場合は上記競技場宛に送料前払いで輸送すること。また、競技用具等についての盗難・紛失については主催者及び競技場は一切責任を負わない。
④当日における棄権は、原則として認めない。やむを得ない理由で棄権する場合は、召集開始までに召集用紙(招集所に置く)に×をつけること。
⑤競技場及び補助競技場のトラックは全て全天候型であるため、スパイクピンは、専用のものを使用すること。スパイクのピンは9mm以下を使用すること。但し、走幅跳・やり投は12mm以下とする。
⑥WA シューズ改訂規則に基づき、800m未満のトラック種目、三段跳を除くフィールド種目では靴底20mm以下、800m以上のトラック種目、三段跳では、靴底25mm以下のシューズを使用すること。厚底シューズの使用は認めない。
14. 申込方法
①アスリートランキングの本大会ホームページからエントリーシートと申込用紙をダウンロードし、作成する。
②作成したファイルを北陸地区国立大学体育大会実行委員会に提出する。
2023年5月22日(金)～2023年5月26日(金)
提出先:北陸地区国立大学体育大会実行委員会 jishusei.to.wa@gmail.com

15. 問合せ先

富山大学陸上競技部 tomidairikubu@yahoo.co.jp

競技注意事項

1. 競技規則について

「令和5年度日本陸上競技連盟規則」、並びに「本大会申し合わせ事項」を適用する。

2. 練習について

- (1) 指定された練習場(メイン競技場・補助競技場・雨天練習場)を使用すること。
- (2) 大会当日のメイン競技場でのウォーミングアップは 9:00までとする。メイン競技場での練習は審判員の指示に従うこと。
- (3) 投擲練習については、補助競技場でのみ練習を認める。
- (4) 競技開催中のウォームアップは、補助競技場・雨天練習場でのみ練習を認める。安全面に十分に注意すること。

3. 招集について

- (1) 招集所は、メイン競技場の第2ゲートに設ける。
- (2) 招集完了時刻は、トラック競技は競技開始20分前、フィールド競技は競技開始30分前。ただし棒高跳は競技開始1時間前とする。
- (3) 招集時刻に遅れた場合は、当該種目を欠場したものとして処理する。
- (4) リレーに出場するチームは、所定のリレーオーダー用紙(招集所で配布)に記入の上、招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出する。
- (5) 棄権をする場合は速やかに棄権届を記入し、提出すること。

4. アスリートビブスについて

すべての競技者は、ユニホームの胸・背部にナンバーカードを確実につけること。ただし、跳躍競技の競技者については、背または胸につけるだけでよい。

5. 競技について

- (1) トラック競技、フィールド競技とも、コース順、跳躍順、投擲順はプログラム記載通りの順に行う。
 - (2) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通り実施する
 - ① 男子走高跳 1m55 以降5cm刻み 1m75より3cm刻み
 - ② 女子走高跳 1m30 以降5cm刻み 1m45より3cm刻み
 - ③ 男子棒高跳 3m00 以降10cm刻み
 - ④ 女子棒高跳 2m00 以降10cm刻み
- ※ 優勝が決まった後にバーを上げる場合は、競技者は当該審判員に希望の高さを申し出てから高さを決定する。
- ※ 第1位決定試技の際のバーの上げ下げは、走高跳は2cm、棒高跳は5cmとする。

(3)練習の高さは審判の指示に従うこと。

(4)競技会を円滑に進めるため、男子 5000mについては制限時間を設ける。制限時間は、20分とする。時間までに残り一周に到達しない場合はレースを打ち切ることとする。

6. 抗議について

競技進行中に起きた競技者あるいはチームの行為、または順位に関する抗議については、その競技者あるいはチームの監督が、その種目の結果の正式発表(アナウンス)後 30 分以内に、次のラウンドが行われる競技では 15 分以内に、TIC(正面玄関内)に申し出ること。その後、担当総務員を通して口頭で審判長に行う。その間、抗議者は TIC(正面玄関内)で待機すること。

7. その他

(1)競技場の開場時間は 7:30 とする。

(2)トラック種目において、予選の参加人数によっては予選を中止し、決勝のみを実施することがある。その場合は決勝時刻にあわせて競技を実施する。

(3)競技場内に商品名のついた衣類、バックを持ち込む場合は、日本陸上競技連盟ルールブック「競技会における広告物及び展示物に関する規定」に従うこと。

(4)2023 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通役員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適応される場合がある。但し、新型コロナウイルス感染症は、スポーツ安産保険の適用対象外である。

(5)競技中に発生した事故などについては、応急措置を主催者で行うが、以後の責任は一切負わない。医務室は100mゴール側に設置する。

(6)点呼を受けた後は、競技場内に携帯電話や電気機器・通信機器の持ち込みは禁止とする。

(7)応援旗・部旗・横断幕・のぼり旗の設置は、正面スタンドおよびスタンドの最前列を禁止とする。

(8)チーム・個人で出されたゴミは、すべて各自の責任で持ち帰ること。

(9)競技会終了後 3 日以内の 2023 年 6 月 28 日(水)までに記録申請を行う。

(10)新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況によって、競技における注意事項や表彰の実施方法等で変更が生じる可能性がある。